

## 化学

(必修選択・自由選択)

### 【はじめに】

「化学基礎」の内容を踏まえて授業を進めていきます。「化学」では、教科書にある全ての単元を学習します。かなり速い進捗で内容を学んでいきますのでコツコツと復習する継続力も身につけてください。

### 【授業を受けるにあたって】

予習：授業で初めて聴く(耳にする)用語がたくさんあります。おおよその内容を把握するために必ず教科書を読んでおいてください。音読すると尚よいです。授業では、予習した内容がどういうことか、改めて理解しなおし、また、疑問点を解消するような姿勢で授業を受けてください。予習することで授業の理解度が高まります。

復習：学習の基本は、知識を増やし、それをどのように関連させて理解するかという原理・法則を理解することです。知識も理解も、反復することで確かなものになります。そのためにも授業ではしっかりノートをとりましょう。そしてそれをもとに毎時間復習しましょう。そして週末には一つのまとまり(単元)として、関連させて復習しましょう。学習内容がとても多く、それぞれを関連させて理解してゆくことが重要です。「関連させる」ことがポイントです。1時間の授業に対して、最低でも1時間の復習時間が必要です。

理解を深めるものとして授業で使用する問題集と、資料(写真)集を自主的に活用していきましょう。

### 【観点別評価の方法】

#### ○知識・技能の習得(体系化、汎用性)

主に定期考査、実験のレポート、小テストによって判断します。

#### ○思考力・判断力・表現力の育成(思考力、判断力、表現力)

主に実験のレポートの内容、教科書の内容をふまえた受け答え、教師の質問に対する応答等によって判断します。

#### ○学びに向かう力・人間性(実践力、協働力)

主に授業態度、課題への取組、教師の質問に対する応答、実験・実習のレポート内容、出席状況等によって判断します。

## 化学基礎演習

### 【はじめに】

大学入学共通テストで化学基礎を受験する生徒を対象とした演習を行います。2学年で学習した内容を確認したり、深めたりしながら問題演習を行い、学力の向上を図っていきます。週当たりの時間数が少ないため、自分で計画的に復習する必要があります。

### 【授業を受けるにあたって】

予習：2年生の授業ですでに学んでいる内容ですが、知識や理解が不十分な内容があると思います。2年生の復習にはなりますが、教科書を読んで概要を把握しておいてください。また、問題集を事前に見て、自分で解いておいてください。新たな発見、新たな気づきがあるでしょう。その上で、疑問点や納得のいかなかった点を、授業中に解決するように授業を受けてください。

復習：まず、知識を増やし、次にそれをつなげる原理や法則を理解しましょう。知識も理解も、反復することで確かなものになります。できるだけ毎時間、そしてまとまり(単元)ごとに復習しましょう。

### 【観点別評価の方法】

- 知識・技能の習得（体系化、汎用性）  
主に定期考査、小テストによって判断します。
- 思考力・判断力・表現力の育成（思考力、判断力、表現力）  
主に定期考査、教科書の内容をふまえた受け答え、教師の質問に対する応答等によって判断します。
- 学びに向かう力・人間性（実践力、協働力）  
主に授業態度、課題への取組、教師の質問に対する応答、出席状況等によって判断します。